

おばねがわりゅういきかりゅう はせんねこながわしゅうへん
15. 尾羽根川流域下流（派川根木名川周辺）



この地域は、成田市の北部に位置する派川根木名川の流域を含んでいて、その一部は利根川に接しています。地域のほとんどが畑地として利用されていますが、派川根木名川沿いには、細長い谷津田が広がっています。谷津田の斜面林は、スギ・ヒノキ植林となっていますが、これらに混じって落葉樹の群落も見られます。水田の一部は休耕状態にあるため、水田雑草群落が広がり、オモダカなどが多く見られます。

水辺や樹林を好む生き物が多く見られます。水辺では、オオシオカラトンボなどのトンボの仲間や水を飲むモンキアゲハなどのチョウの仲間が多く見られます。谷津田では、水田の畦に産卵するシュレーゲルアオガエルや、水面から顔を出すトウキョウダルマガエルなどが多く見られます。また、畦ではニホンカナヘビも多く見られます。水田で餌を採ったり、休息したりするダイサギやコサギなどのサギの仲間が見られるほか、畑地では餌を採るセキレイの仲間やムクドリ、樹林地ではシジュウカラやコゲラなどの鳥類が見られます。



名古屋地区周辺の丘陵部に広がる畑地



オオシオカラトンボ



水辺で水を飲むモンキアゲハ



丘陵地に囲まれた谷津田

凡例
 ● 自然観察ルート
 ● 写真撮影ポイント

この地図は、国土地理院の電子地図25000『下総滑川』、『佐原西部』を使用したものである。

第3次調査確認種数

種別	確認種数
植物	359種
ほ乳類	3種
鳥類	32種
両生類・は虫類	3種
昆虫類	186種
底生生物・魚類	7種

第1次調査、第2次調査は、実施していない。



ダイサギ